



週)報

2014～2015年度))) R I 会長)ゲイリー C . K . ホアン)
R I のテーマ) 『ロータリーに輝きを』)
地区のテーマ))) 「行動) ACTION」) ガバナー)坂本元彦)

国際ロータリー
第2570地区

狭山中央ロータリークラブ

〔例会場〕狭山東武サロン〒350-1305) 狭山市入間川 3-6-14) TEL)04-2954-2511
〔事務所〕〒350-1305) 狭山市入間川 1 -24-48) TEL)04-2952-2277) FAX)04-2952-2366
<http://www1.s-cat.ne.jp/schuohrc/E> - mail:schuohrc@p1.s-cat.ne.jp
会長)稲見) 淳) 会長エレクト)奥富喜平))副会長)坂本松男) 幹事)江原伸夫)

〔第3グループ内の例会日〕 狭山(金)、新狭山(月)、入間(木)、入間南(火)、飯能(水)、日高(火)、狭山中央(火)
所沢(火)、新所沢(月)、所沢西(水)、所沢東(木)、所沢中央(月)

第1015回(11月4日)例会の記録

点 鐘 稲見 淳会長
合 唱 国歌斉唱 奉仕の理想
第2副SAA 高田君、高須賀君
卓話講師 35代木村庄之助 内田順一様

出席報告

会員数	出席者数	出席率	前回修正
40名	36名	97.22%	94.39%

会長の時間

稲見会長)

若松さんご紹介の35代木村庄之助様、本名内田純一様、今日はようこそおいで頂きました。お話楽しみにしております。間もなく九州場所で、逸ノ城が今活躍しておりますので、私も本当に相撲を楽しみにしております。お話宜しくお願い致します。)



10/28 は坂本ガバナーの公式訪問でした。皆様のご協力を頂きまして、無事に終えることができました。入会3年未満の会員の皆様にも、ガバナーとの懇談会の時に積極的に発言をして頂きまして、好評でした。そして討論会、私共今一番力を入れている会員増強ということで、発表された皆さんにしっかりとやって頂きましたので、こちらも良かったと思います。寶積会員増強委員長には色々ご配慮を頂きまして、ありがとうございました。

もう一点、ガバナーも仰っていました通り、あと4人で10人になります。10人入るということは、過去この地区ではなかったことだそうですので、是非10人を目指して頑張れたらと思っております。これも一人一人の気持ちがあれば何とかするのではないかと考えておりますので、どうか皆様ご協力宜しくお願い致します。

今日は、ユネスコの無形文化遺産に登録された「和食」を取り上げます。【「和食の文化」とは】

「『和食』が無形文化遺産に」といわれても、あまりイメージがわからない

「和食」というと、寿司や天ぷらなどを想像するかもしれませんが。登録されたのは、そうした個別の料理ではなく、和食全体にまつわる「食の文化」なんです。

何が和食の文化か、わかりにくいかもしれませんが、「一汁三菜」といわれる食事の献立で説明したいと思います。

こうした食事スタイルは、和食の基本的な形とされます。平安時代末ごろに登場したといわれますので、1000年近く、日本人の間に受け継がれていることとなります。

そうした食事の形をうみだし、はぐくんできた背景に、日本の伝統的な食文化があります。

推薦の理由としては、大きくまとめると4つあったのですが、この4つが何かというと和食というイメージからしますと、まず見た目の美しさです。例えば、煮物に緑色のキヌサヤエンドウを入れて彩りを添える工夫などがあります。料理の見た目の美しさだけでなく、季節に合わせた器を使ったり、客をもてなすために部屋をしつらえたりすることもあります。そうした「もてなし」の心も、和食の文化的な要素だということです。

2つめは魚や野菜などの食材です。北から南まで長い日本列島は、自然の変化に富み、四季折々の新鮮な食材をもたらししています。昔は魚や野菜などの多くも近くで採れたものでまかかっていました。そうした食材の味を引き出すために、出汁や醤油、味噌などで調理することは、和食の特徴です。

3つは栄養のバランスに優れているという点があります。良質なタンパク質を含む魚などをおかずの中心に、いも類や野菜の料理なども食べることで、栄養のバランスを整えることができるといわれます。動物性の油を余り使わない食生活が長寿につながると、海外でも高い評価を受けています。残るひとつは、年中行事と密接な関わりがある点です。

例えば正月の行事。餅つきをしたり、雑煮の用意をしたりするのは、正月を迎える上で欠かせません。新しい年になり、美しく盛りつけられたおせち料理を食べることは、家族のきずなを強めることにも役立っているといえます。

こうした正月などの行事は、食との関係が深く地域によってさまざまな特徴があります。

これらの食にまつわる文化には、自然を尊重する日本人独特の精神が表れていて、世界の多様な文化のひとつにあたると思われました。

その食文化が世代を超えて受け継がれ、地域やコミュニティの結びつきを強めているとして、今回、無形文化遺産に登録されたのです。

幹事報告

江原幹事

1. 「ジャパン・ロータリーデー 東京」開催のご案内について
2. 地区より 2014 年米山奨学部門第 2 回カウンセラー会議のご案内について
3. 地区より 2014 米山奨学部門クリスマス会のご案内について
4. 受贈会報 所沢中央 RC 所沢西 RC

《)会員 3 分間スピーチ)》

小室昭男会員

今、個人事業主として仕事をしているわけですが、月初めから月末まで休む時間がありません。昨日も夜の 12 時まで仕事をして、朝 3 時に起き、それからずっと仕事をしていたのですが、なかなか商売の方は上手いかず、これからどうやったらロータリー活動に専念できるだろうと頭を悩ませながら頑張っております。もう少し頑張れば、ロータリー活動の方にも力をいれることが出来るのではないかと思います。そうなるためにはどうしたら良いかということ日々考えているわけなのですが、このロータリークラブの中には沢山のお偉いさんがいらっしゃるの、少しでも協力して頂ければ有り難いと思っております。

あまり詳しく知らない方もいらっしゃると思いますので、私の仕事についてお話ししたいと思います。イニシエーションスピーチの時にもお話ししましたが、私の仕事は OA 機器の販売とメンテナンスです。では何を協力して欲しいのかと言いますと、OA 機器を購入して下さいということです。お願い致します。それによって、ロータリー活動に専念できる日がくるのではないかと考えておりますので、私も努力致しますが、何とかご協力して頂けたら有り難いと思っております。

私がこのような状況なので、なかなかロータリーの会合にも参加が出来ず、また青少年育成委員会の委員長という立場であるにも関わらず、なか

なかさまざまな行事にも参加できないでおります。そんな時、柴田さんがかなり私のバックアップをしてくれていて、非常に有り難く思っておりますし、これから活動としてやっていかなければならないことを、諸先輩方に色々ご指導頂きながら、できるだけ柴田さんや副委員長の東さんに迷惑を掛けないように、頑張っていけたらと思っております。

これからは出来るだけ、自分の活動範囲を狭めていきながら、そして出来るだけ自分の立場を表面に出せるような形をとっていきたいと思っておりますので、皆様のご協力をお願いしたいと思います。

3 分間と言われておりますが、3 分間話すことはなかなか難しいと思っております。私は 1 人で仕事をしているものですから、人と話しをする機会があまりなく、どこかお客様の所などに行くと、仕事よりも話の方が優先になってしまい、仕事 3 分、お話 2 時間といったように、人に飢えているような感じが致します。皆様ご存知の通り、私はまだ独身で、だから仕事に打ちこんでしまうのかなと思う部分があります。これから近いうちに、良い相手でも見つけられればと思っておりますし、やはり精神的にも安定させるためにはより良いパートナーがいることが一番だと思いますし、これから自分で頑張って探すか、誰かに面倒をみてもらうのか、どうなるかはわかりませんが、出来るだけ早く良いパートナーを見つけたいと思っております。

委員会報告

社会奉仕委員会

益子委員長

皆様のお手元にアイバンクのパンフレットがあると思います。当会は田中八東会員と奥様の 2 名しかアイバンクに登録していないそうです。私もしていないのですが、もうすぐアイバンクの入会に関する資料が新しくなるそうなので、是非今年度はアイバンクへのご登録をお願い致します。

「外来卓話」・・・・・・・・

《講師紹介》

若松泰誼会員

35 代木村庄之助様をご紹介させていただきます。式守伊之助に襲名されたときから、我々仲間は親方と呼び方を変えました。その習慣で、今も会うと内田さんとはなかなか言えず、親方と言っています。

親方と私は同郷、宮崎出身です。伊之助を襲名された頃から我々の集まりに参加され、ご一緒させて頂くようになりました。非常に寡黙な方で、現役時代、実はお酒を飲めるのに宴席で飲まれるのを一滴も見たことがありません。私は宴会が終って、二次会にも時々ご一緒させて頂いたのですが、「親方、誰も見ていないので 1 杯行きませんか」と勧めても、「現役降りたら飲みます」とおっしゃ

っております。

先ほど駅に迎えに行き、「もう始めたのですか」と聞きましたら「少し始めました」とおっしゃっており、何年禁酒をしたのか伺った所、引退するまで20年間一滴も飲まなかったそうです。理由を伺いましたところ、勝負に狂いが生じては、周りに迷惑を掛けるということで、住まれた世界が縦社会の大変規律の厳しい所だったので、その中で考えられた哲学なのだろうと思います。

引退場所は、白鵬が優勝した時ですが、翌日の新聞を見ましたら、白鵬の優勝パレードなのにその横に親方が写っております。私はファンの一人として大変誇り高く思いました。

3年前に引退されましたが、実に3年半、庄之助を名乗られております。木村庄之助とは運が良い人は長くやれるのですが、運が悪い人は半年位で辞めてしまいます。親方は長い寿命でして、今日は皆様も知識のない社会でしょうし、私も初めて聞く社会ですので、本当に楽しみにしております。親方、宜しくお願い致します。

35代 木村庄之助 内田 順一様



皆さんこんにちは。ただ今ご紹介に頂きました35代木村庄之助、こと内田順一でございます。若松さんより約30分ということで依頼を受けましたが、普段はあまり話ませんが、私約半世紀、50年近く行司を致しましたが、今日はその行司人生を少し語ってみたいと思います。

まず私が最初に相撲に興味を持ったのは、小学校3年生の時です。宮崎県延岡の出身ですが、2つ上の兄が当時の横綱、大関である、吉葉山、千代の山、鏡里という名前と写真を見せてくれて、最初は相撲を全く知らなかったのですが、そこからいつの間にかはまりだしました。学校でも内向的な性格でしたので、休み時間はあまり外に出なかったのですが、相撲を知ってからは休み時間に相撲をとるようになり、相撲が始まる16時になりますと、当時はラジオしかありませんので、4ラジオの所にずっと座って釘付けでした。

それから少し度胸がついたのでしょうか、小学校1年生から6年生で最後のお別れ遠足というも

のがあったのですが、昼間に行うレクリエーションで、私は行司のものまねを致しました。するとそれが大喝采を浴び、それからすっかりと有名になりまして、皆に行司になれと言いはじめました。しかし行司と言いましても伝手が無いものですから、ずっと悩んでおりました。

中学に入ってから、進学も無理だと思い、延岡でちゃんこを経営している、松恵山という十両までいった立浪部屋の力士上がりの方の所に毎日「行司になりたい」と頼みに行きました。その人は止めると、相撲社会は封建的で絶対に辛抱できない、我慢できないと言いました。しかし後で後悔するのではないかと、何が何でも行司になりたく、勿論このことは反対されるので親にも内緒で、何回も断られながら、一週間続けて頼みに行きました。すると、そんなにやる気があるのならということで、まだその時には親にも話しておりませんでしたので、松恵山さんが「それでは私が頼みに行くから」と言って、九州場所の行司部屋へ行き、行司になりたい奴がいると頼んで下さいました。それで内諾をとり、親には松恵山さんが連絡をしたのですが、親も驚きまして、「本当に行くのか」と言われ、「行きます」と答えました。

当時九州場所後に宮崎巡業がありましたので、宮崎巡業に行き、当時の23代・木村庄之助、式守伊之助に会ったのですが、卒業したら来なさいということで、翌年の卒業後、3月ですので大阪場所に行く段取りを付けました。父は反対をしておりましたが、母は了承してくれました。

当時は列車も急行しかなく、急行高千穂号の自由席に、一つしか席がありませんでしたので、母と交代交代で、一昼夜かけて大阪場所へ向かいました。13:30頃に電車に乗り、次の日の朝10時頃に大阪駅に着いたのですが、当時の先輩が2人大阪駅に迎えに来ておりました。それから宿舎、その時はお寺に行きました。中央場所は力士も同じようにお寺です。お寺に行って庄之助さんに挨拶をし、皆の前で挨拶を致しました。そして、色々な先輩に紹介されて、色々とお教わりしました。

一緒についてきた母は3日位おりましたが、その3日間はお客様扱いです。そして母が帰った次の日から修行です。朝は6時から起きて、もちろんご飯焚きから掃除、そして礼儀を一番初めに教わります。午前中は「おはようございます」、午後からは「おつかれさんでございませう」、なんでも貰ったならば「ごっつあんです」というこの3つの言葉を、まず必ず覚えなければなりません。

力士はご存知の通り、朝は稽古をするため食べないので2食なのですが、行司さんは力士とは違い3食です。中央場所は上の方が全員7時からご飯を食べにくる、このお給仕が2時間弱位かかって、9時頃終わります。そしてまた11時30分位から昼食が始まります。また同じことを繰り返して夜になります。夕方には掃除をし、17時からは夕食のちゃんこの準備です。その当時やはり大変

だったことは、皆お酒を飲み、するとお給仕が長いのです。そしてその間は正座です。正座などしたことないので、痺れて立てなくなるのですが、長い人は3時間、4時間、当時の式守伊之助、式守伊三郎は毎日10時頃までよく飲んでおりました。それを私たちが片付けて、中央場所は銭湯でしたので、終わって銭湯へ行き、寝るのは12時でした。そしてまた朝6時に起きてご飯焼きをして、そのような生活が始まりました。それが地方場所の時です。

本場所が始まると、少し違ってきます。起きるのは一緒なのですが、今度は場所に行って色々準備をしなければなりません。色々と用事を教わって、場所は場所だけの支度部屋があって、当時はまだストーブもなく火鉢でしたので、火鉢に火を熾したりしておりました。そして色々な行司の仕事を教わり、そして帰ってきて、また夜はちゃんこをつくるといったことの繰り返しでした。やはり苦しいことは何と言っても正座で、これが一番厳しかったです。

行司の皆さんには階級というものがございまして、行司と力士の違う部分は、まず最初と最後、力士は最初、前相撲、そして序ノ口、序二段、三段目、幕下となる訳ですが、行司さんや呼出さんは見習というものがございまして、それから序ノ口と続き、力士の最後は大関、横綱となりますが、行司は立行司となります。以前は副立行司というものがあったのですが、それが廃止となり、今は式守伊之助、木村庄之助の2人が立行司となっております。これは待遇も全く同じなのですが、違うところは伊之助が2番、庄之助が1番ということです。行司の定員は45名、仕事は勿論土俵が1番なのですが、土俵よりも皆さんご存知かと思うのが、右側に軍配、左側に筆を持てと言われますが、番付表の字、相撲字が書けなければ駄目なのです。楷書で太く書くのですが、これが書けない人は行司を辞めるしかありません。上手い下手は関係ありません。現在は木村恵之助という幕の内の行司が書いておりましたが、1週間かかるそうです。昔は上手な人しか書けなかったそうですが、昭和57年に当時書いていた式守と太夫さんという方が胃癌で急に亡くなりました。次の人はまだ十両で、書く人は幕内以上でなければならないということで、急遽庄二郎さんが書いたのですが、見られたものではなく、それから上手い下手というよりも、体の健康な人、口の堅い人が書くことになりました。

この他には、場内放送、力士紹介、私も15年位やっておりましたが、土俵入りの時の「～県出身、～部屋」等というものは、皆行司さんが交替で行っています。他にも行司の監督というものがあっていて、3名で立行司の補佐のような役割を致します。そして行司色々な役、若手を指導していくということ、私は20年近くやっておりました。このように行司さん色々な仕事があるのですが、知らない方はテレビしかみていないものから、

「いいね。2番しかやらなくて」等と言われます。しかし冗談ではありません。そのような仕事をしないのは立行司だけですので、三役以下は必ず10時までに出勤していなければならず、仕事が沢山あるのです。簡単には月給がもらえず、行司さんにも大変な苦勞が沢山あります。力士は相撲だけとていれば良く、呼出さんはタオルを出したり、そして土俵を作ったりしなければなりません。

十両格になるまで、個人差もありませんがだいたい平均15年かかります。その時の運・不運もございまして、私は22年かかりました。しかし何と言ってもこれが一番嬉しいのですが、今まで土俵で素足だったのが、足袋が履けるようになるのです。力士は早ければ1年、2年であがれますが、行司さんは15年以上かかるわけです。そして十両にまた10年位いて、それから幕内格になります。幕内格になると待遇も変わり、グリーン待遇と言いますか、全てグリーン車の待遇を受けられます。これは力士も同じです。

このように皆辛抱していくのですが、平成18年に三役格になります。これも幕内から12年かかりました。考えると本当に長い時間ですが、しかし行司は辞めると何の使い道もありません。結局は手に職がありませんし、字を書いても相撲の字ですから、一般には通じません。その後立行司になりましたが、私は人一倍心配性、緊張型でしたので、悩んだこともありました。そして私が立行司になってから、本当に問題ばかりでした。

まずは朝青龍が巡業を休み、モンゴルに帰ってサッカーをしておりました。こちらが大問題となりましたが、その後に時津風部屋の暴行死事件、その後に野球賭博で琴光喜、貴闘力は解雇になりました。そして薬物、最後に止めで八百長です。伊之助、庄之助になって、最後の最後まで私は全部この問題にひっかかりました。伊之助が1年



だったので、立行司になって4年半なのですが、この間に3人理事長が変わりました。北の湖理事長、武蔵川、放駒、そしてまた今は北の湖理事長ですが、本当に珍しいことです。運が良いのか悪いのかわかりませんが、しかし嬉しいこともございました。白鵬の63連勝、あれは私が全てあわせてきました。あのときは本当に、双葉山の記録を破るのではないかと思いきや九州は盛り上がったのですが、2日目に負けてしまいました。もしも双葉山の記録を破った時には延岡から花火をあげるということになっておりましたが、それも中止となりました。良いことも悪いこともあったという訳です。

平成23年に私は引退したのですが、平成20年

に木村庄之助になり、その間は延岡から「延岡市民栄誉賞」「観光大使第一号」というものを頂きまして、非常に嬉しかったです。そして平成23年の引退時には「宮崎県民栄誉賞」を頂きました。本当に有り難いと思いました。

行司生活はこのような感じでしたが、次は相撲の話をして頂きます。

今は逸ノ城、何と言いますか、怪物だと思います。体といい、態度といい、たいしたものだと思います。相撲の人気は若貴時代には敵いませんが、だいぶ回復しております。若貴時代は本当に凄く、連日満員で席もプレミアがつき、席を頼まれても大変でした。私も桝席を頼まれましたが、時代もバブルでしたので良かったのでしょうか、桝席を30万円で買った人がおりました。

9日から九州場所が始まります。逸ノ城効果で盛り上がっているらしいのですが、遠藤はいつの間にか霞んでしまいました。そして私は力士の名前を趣味で良く考えておりました、力士の名前もだいぶ付けました。今の親方伊勢ヶ浜、旭富士も私がつけましたし、遠藤の師匠の大翔山、教師だった智ノ花もそうです。智ノ花は名前を決めた時に字画はどうでしょうかと聞いてきましたので、本人の自覚に任せますといった覚えがございます。それから飛天龍、北吹雪、凌駕と、一応全員が関取になっておりますので、遠藤も早く名前を付けた方が良く思うのです。親方には言っているのですが、なかなか名前が付きません。

相撲とは国技ですので、早く日本人が活躍してくれば良いと思います。いつも聞かれるのが稀勢の里なのですが、横綱になるところではなく、まだ優勝を一度もしていないのです。優勝を一回もせず上がったのが双羽黒だけです。これだけ運の良い相撲取りはおりません。幕下西4枚、4勝よりあがって、それから一度も優勝をせずに横綱まで上がり、そして親方を殴ったなどということと辞めました。力士もやはり考えて、稀勢の里も早くなんとしてもやらなければ、若い頃の今の理事長によく似ているのですが、何しろ相撲が淡泊といえますか、型がありません。

今はよく聞かれるのが外人ばかりだということで、調べたら55名、モンゴルの方がおりました。そして3横綱がモンゴル、次にくるのが逸ノ城、彼もモンゴルで、そして照ノ富士という凄い力士もおりますが、彼もまたモンゴルです。

日本人の入る場所はなく、学生相撲であろうとなんであろうと全然モンゴルの方には勝てないということです。不思議で仕方ありません。稽古量もあると思います。昔は巡業も皆、稽古を外で行っておりました。今は体育館なのですが、稽古をするところがなく、時間が決められているのです。外国の方と違って、ハングリー精神もなくなったと思います。外国の方はパスポートを親方が預かっていますので、逃げられないのです。そのため帰れず、嫌でも皆強くなるのです。日本人に

は本当に頑張ってもらわないと、国技という相撲が駄目になっていると思います。

私は初代若乃花の大ファンだったのですが、昔は皆さんあのような型を持っており、個性がありました。今の力士は個性がないと皆さんそのように言いますが、個性が無いように育てるのです。指導の仕方がそうなのです。身体も大きいですから、正攻法、正攻法で、突き押し、突き押しと育てていくのです。身体の小さい人が大きい人を押し切れるわけではないのですが、そのように育てて行くわけで、勝てば良い相撲だと、そのように伸ばそうとするのです。2代目貴乃花は好きなように相撲を取らせていました。その為、あそこは色々な型を持っていました。私はそれが一番良いことだと思います。現に舞の海は、押し相撲でも上がっていつているわけです。技能派が少なくなったと思います。昔は内掛けの琴ヶ濱や掛け投げの若ノ海、ぶちかましの松登など、そのような人が沢山おりました。しかし今は本当に個性がありません。

行司さんも今は大変です。力士が大きいので、よく飛ばされる行司さんがいます。好きで転んでいるわけではないのですが、とにかく早いし体が大きいので、ついていけないのです。行司さんは歳をとっておりますが、力士は元気いっぱいなので、これは比例せず、反比例なのです。20代の方が行司をするのであれば良いのですが、そうではないので、よく転ぶ行司さんがおります。私も転んだことはありませんが、把瑠都が落ちてきたことがあります。向う脛をやられて、治るのに半年間かかりました。本当に凄かったです。山本山という力士もおりましたが、彼が落ちてきたら、本当に岩のようなので、大変なことになると思います。行司さんも関係なければ逃げるのですが、勝負を見なければなりません。私は相撲を見るつもりで行司になりましたが、相撲を見てはならず、勝負をみなければならぬのです。今はゆっくり相撲を見ておりますが、当時は勝負ばかりをみておりましたので、面白味がわかりませんでした。

差し違えというものもでございます。今はビデオがありますので、ビデオで何でも決めてしまいます。そして最近、ちょん髷を掴むことが多いのです。横綱日馬富士は2場所連続で反則しております。これは故意で掴んだ場合で、誰も故意で掴む人はおりません。それならば最初から掴みに行くと思います。あれは偶然になってしまう、押して来ればそうになってしまうのです。ですからお相撲さんは引いてはいけません。力士は皆そうですが、命を懸けているのです。

先ほど若松さんが親方と言いましたが、20年に庄之助になって、21年に理事選挙がありました。その時に初めて貴乃花親方が立候補をして、私は立浪部屋でしたが、家の一門の大島親方、旭國が落選したのです。票が2票貴乃花に流れたということでした。一人は白状したのですが、もう一人

は誰だということで、なぜか私が入れたとなっておりまして。それが大きくテレビで取り上げられてしまいました。そんなことは誰が考えてもする訳はありません。貴乃花親方が良いとか悪いとかいう訳ではなく、大島親方は同じ釜の飯を食った仲間です。それなのにそのようなことを言われて、大変なことになった覚えがございます。

色々なことがありましたが、約半世紀、49年と7か月やりまして、立行司になって一度も差し違えなかったということが、これが何と言っても一番でございます。私は差し違えてはならないと思っておりましたので、夜も眠れず、15日間睡眠薬を飲んで、その前には神頼みの人に頼んで、するとその人が塩を送ってくれるのですが、やる前に塩を舐め、当日は兄が朝一番に近くの神社に拝みに行く、そして今度はパファリンを飲んで、その後緊張をほぐす薬を飲むと言ったように、薬漬けになっておりました。今は本当に楽になり、夜も眠れるようになりました。

20年間位お酒も止めて、本当に苦しい日々でしたが、今は犬の散歩や読書、そしてパソコンを少し習って、カラオケをしたりしながら過ごしているところでございます。

本日はありがとうございました。

若松君 今日第35代木村庄之助さん、卓話よろしくお願い致します。楽しみにしています。

坂本君 日本相撲協会立て行司第35代木村庄之助様、卓話よろしくお願い致します。

会員誕生日 栗原(成)君

夫人誕生日 野口君 坂本君 園部君

結婚記念日 田中(隆)君 有山君

2014～2015年度 ニコニコ累計額	1,480,000円
------------------------	------------

ニコニコボックス



稲見君 「35代木村庄之助」内田順一様
今日はようこそ狭山中央 RC において
下さいました。お話し楽しみにしています。

江原君 日本相撲協会立て行司、35代木村庄之助こと内田順一様、お忙しい中用こそお出で下さいました。本日の卓話の時間を以前より楽しみにしておりました。何卒宜しくお願い申し上げます。

寶積君 35代木村庄之助様、本日の卓話楽しみにしています。

沼崎君 ガバナー公式訪問色々有難うございました。私も仕事の約半分がおわりました。クラブでは地区主催の研修の出席率をもっと高めていただきたいと思います。よろしくお願い致します。

奥富君 日本相撲協会35代大相撲立て行司木村庄之助、内田順一様、今日の卓話よろしくお願い致します。

柴田君 第35代木村庄之助様私共のロータリークラブにようこそいらっしゃいました。よろしくお願い致します。

次の例会

第2副SAA 若松君 吉川君

11月 18日(火) 12:30~13:30

パスト会長の卓話 柴田 譲パスト会長